

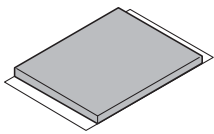


区画貫通部防火措置材料

BOXシート ラクパッド® 用

取扱説明書

製品仕様



内面用シート 工法表示ラベル 取扱説明書

| 品番 | 適合※ 鋼製ボックス | 構成材料 | | |
|------|---------------|-----------|---------|-------|
| | | 内面用シート | 工法表示ラベル | 取扱説明書 |
| BXR2 | 2 個用 | 2 個用 10 枚 | 10 枚 | 1 枚 |
| BXR3 | 3 個用 | 3 個用 10 枚 | | |

※1 個用ボックスには、内面用シートをボックス内面の大きさに切断してご使用ください。
また4~6個用ボックスには内面用シート2枚以上使用し、ボックス内面の大きさに合わせて切断し
所定の位置に貼り付けてください。

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本取扱説明書および国土交通大臣認定書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

使用上の注意事項

【警告】

- 本製品の他に「ラクパッド」が必要になります。
- 不適切な材料の使用や補修を行わないでください。十分な耐火性能を得ることができません。

【注意】

- 製品を取り扱う際には適切な保護具等を着用してください。

【使用上のご注意】

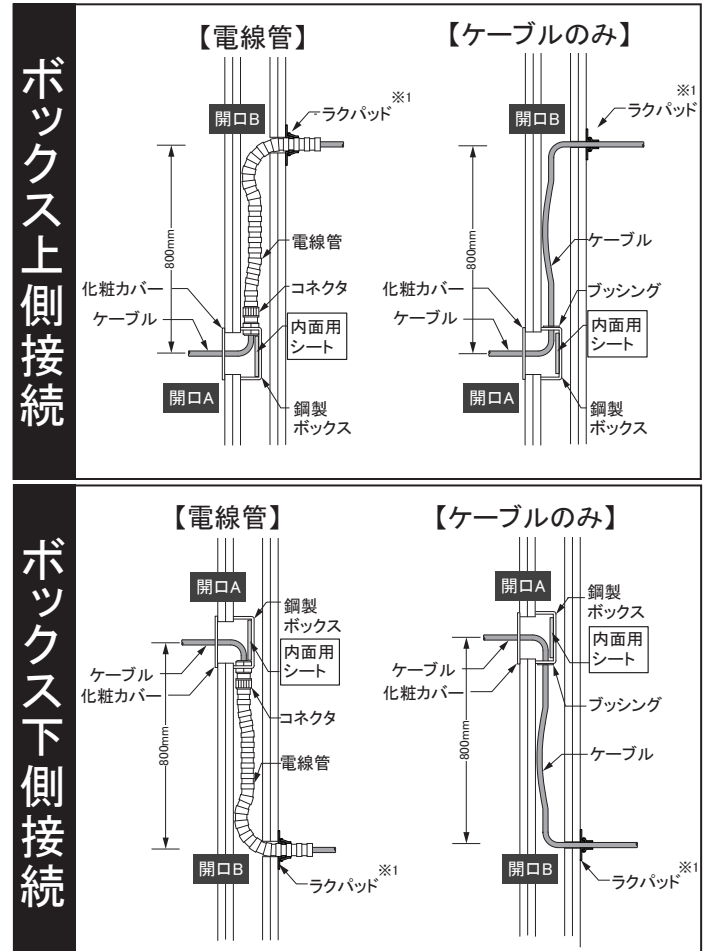
- 本製品は一般屋内用です。屋外、それに準じた環境下でのご使用はおやめください。
- ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
- 余った本製品は、必ず梱包箱に入れて保管してください。
- 「工法表示ラベル」を紛失した場合には、弊社 HP にてご請求ください。

国土交通大臣認定 PS060WL-1190 認定条件

本製品と別売品の「ラクパッド」を組み合わせることで中空壁に設置された鋼製のスイッチ・コンセントボックスの防火区画貫通部に適用することができます。
下記の認定条件および認定条件図を基本としますが、実際の現場ではこれらと異なる場合があります。その場合には当該建築物の確認検査機関もしくは所轄行政機関にご相談ください。

| | | | |
|--------------|-----------------------|---|---|
| 国土交通大臣認定番号 | | PS060WL-1190 | |
| 壁構造 | | 建築基準法施行令第112条第2項に掲げる基準に適合する壁構造(60分)又は建築基準法第2条第七号の規定に基づく壁構造(60分) | |
| | | 厚さ109mm以上 | |
| 施工条件 | 開口 A (鋼製ボックス側) | 寸法 | 矩形：290×100mm 以下 |
| | | 占積率 | 44.8% (鋼製ボックス貫通孔の面積に対するケーブル断面積の総合計の割合) |
| | 開口 B (電線管・ケーブル出口側) | 寸法 | 矩形：200×50mm 以下 円形：φ50mm 以下 |
| | 鋼製ボックス | 寸法 | 320(±2)×117(±2)×54(±2)mm 以下 (6 個用以下) |
| (貫通物最大サイズ条件) | ケーブル | 600V 22mm ² / 本以下 総合計：117.1mm ² 以下 | |
| | 合成樹脂製可とう電線管 | PF・CD 管呼び 28 以下 | |

認定条件図



※1 開口Bに施工する「ラクパッド」は別売です。

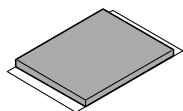
本製品を適用するためには、前頁記載の認定条件を満たす必要があります。この認定条件に満たない場合、十分な耐火性能を得ることができなくなります。貫通物条件など認定条件の詳細につきましては、弊社までお問い合わせください。

開口 A 施工手順 (ボックス側)

■ 留意するもの

● 本製品

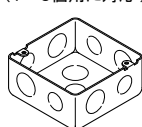
内面用シート



1個用ボックスには、内面用シートをボックス内面の大きさに切断してご使用ください。
また4~6個用ボックスには内面用シート2枚以上使用し、ボックス内面の大きさに合わせて所定の位置に貼り付けてください。

※以下は本製品に付属していません。

鋼製ボックス (1~6個用に対応)



塗代カバー (各種対応しています)



以下は任意で使用できます。

電線管用コネクタ



ケーブルフッシング(各種)



■ 2個用ボックスの施工例

(ボックスを壁面に取り付け前の例)

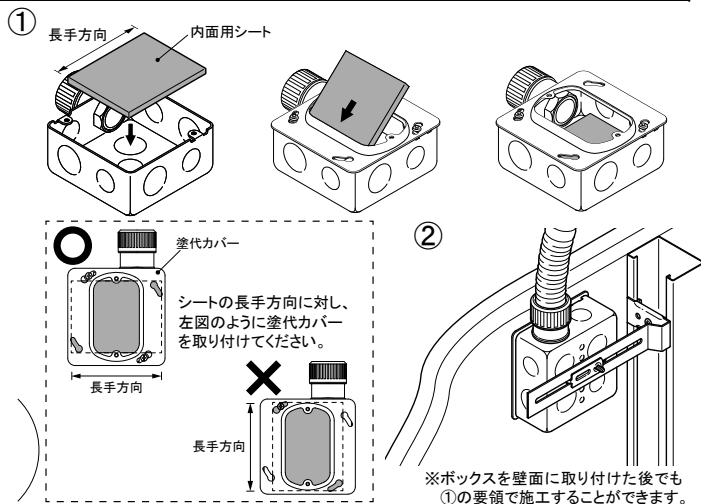
① 内面用シートの剥離紙をはがし、ボックス内面に貼ってください。

内面用シートは柔らかくて曲がるので、塗代カバーを取り付けた後でも貼ることができます。
(透明のフィルムは付いたままご使用ください。)

② ボックスを壁面に取付けて、必要に応じて施工箇所付近の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けて、施工完了です。

塗代カバーは各種対応しています。

- ・13ミリカバー
- ・5ミリカバー
- ・平カバー
- ・1~6個用までの各サイズ
(上記いずれも樹脂製は使用できません。)



※ボックスを壁面に取付けた後でも①の要領で施工することができます。

開口 B 施工手順 (電線管・ケーブル出口側)

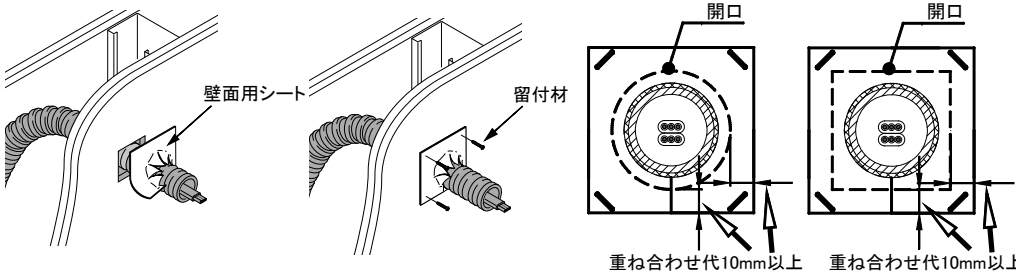
※別売品の「ラクパッド」が必要になります。

① 施工部の確認

- ・開口部の寸法、壁構造などが条件に適していることを確認してください。
- ※開口は壁面用シートどうしが干渉しないように設置してください。(開口どうしの距離100mm以上推奨)

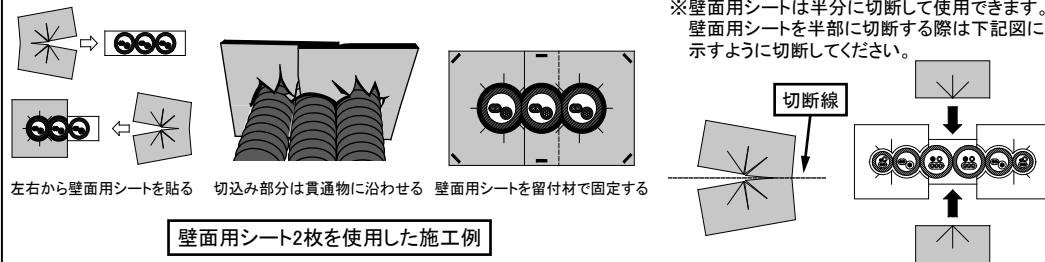
② 壁面用シートの貼り付け

- ・壁面用シート裏面の剥離紙を剥がし、中心から端までの切り込み部分を貫通物の下側にして切り込み部分を貫通物に沿わせて壁面へ貼り付けます。
- ※壁面用シートの貼り合わせ部分に隙間を生じないようにしてください。
- ・開口端から10mm以上重ね合わせて貼り付け、四隅をコンクリートねじ(M4以上)またはタッカーで固定してください。



開口 B 施工手順 (電線管・ケーブル出口側)

- ・開口が矩形(200×50以下)の場合、2枚あるいは3枚で突き当て、重ね合わせて施工を行います。

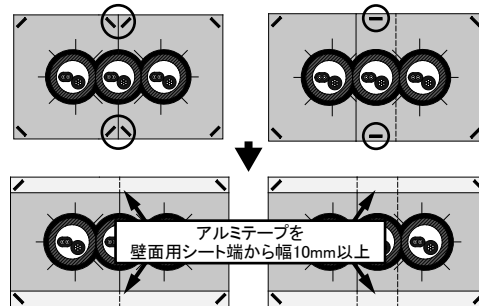


※壁面用シートは半分に切断して使用できます。壁面用シートを半部に切断する際は下記図に示すように切断してください。

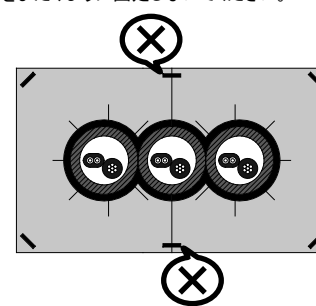
左右から壁面用シートを貼る 切込み部分は貫通物に沿わせる 壁面用シートを留付材で固定する

壁面用シート2枚を使用した施工例

※シート四隅を固定できない場合、アルミテープで貼り付けて施工を行ってください。

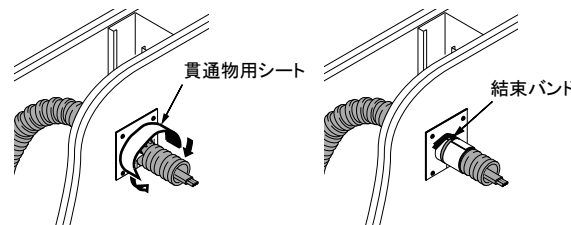


※タッカーを使用する場合は以下の図のように壁面用シートどうしをまたぐように固定しないでください。



③ 貫通物用シートの巻き付け

- ・貫通物用シートの剥離紙を剥がし、図のように貫通物に沿わせて切込み部分を覆うように1周以上巻き付けてください。巻き付けた貫通物用シートを結束バンドでしっかりと固定してください。結束バンドは貫通物用シートの幅の中心よりも壁面側の位置に巻き付けてください。
- ・開口が矩形(200×50以下)の場合、2枚あるいは3枚を使用してまとめて巻き付けてください。その際は、結束バンドはつなぎ合わせて使用して構いません。



※結束バンドを紛失した場合は、市販の針金(φ0.8mm以上推奨)を使用してください。

※壁面用シート貼り付け後、および貫通物用シート巻き付け後、隙間がある場合にはアルミテープで補修してください。

④ 施工完了

- ・必要に応じて施工箇所付近の容易に分かる位置に工法表示ラベルを貼り付けて、施工完了です。
- ※本製品に同梱している工法表示ラベルはスイッチ・コンセントボックスの防火区画貫通用になります。「ラクパッド」に同梱している工法表示ラベルはスイッチ・コンセントボックスの防火区画貫通部には使用できません。

技術事項のご相談・お問い合わせは

古河テクノマテリアル

防災事業部

〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL : (0463)24-9341 FAX : (0463)24-9346

URL : <https://www.furukawa-ftm.com/bousai/index.htm>